

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 津山圏域資源循環施設組合		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒709-4611 津山市領家1446番地	
本票作成	部署名：津山圏域資源循環施設組合総務課				
主たる業種	分類コード	88	業種名：廃棄物処理業		
事業の概要	一般廃棄物処理施設 熱回収施設64t/24h×2炉 焼却量38,546t (H28実績)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	津山圏域クリーンセンター		津山市領家1446番地	
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 2.6 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 28 年度)			目標年度 (平成 33 年度)					
	10,779 t CO ₂			10,502 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 28 年度) の排出量					
	①	津山圏域クリーンセンター		10,779 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
			基準年度	目標年度
			t CO ₂ / ()	t CO ₂ / ()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 28 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

温室効果ガスの排出量の削減目標は、一般廃棄物焼却量を基準とした原単位基準とする。
 当組合の一般廃棄物処理基本計画における焼却量の削減率を温室効果ガス排出量の目標削減率として取り組むものとする。(H28→H33 △2.57%)

【目標削減率達成のための推進体制】

ごみ減量化に向けた状況報告並びに取組目標（中期、短期）について、当組合、組合構成市町担当課、施設運営事業者による運営調整会議において協議しながら進めていくものとする。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
津山圏域クリーンセンター	施設での搬入検査、搬入指導によりごみ分別を徹底し、ごみの再資源化を推進し、焼却量の削減に取り組んでいる。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
津山圏域クリーンセンター	収集運搬を担う組合構成市町、搬入時の指導を行う施設運営事業者と共に、ごみの減量化、再資源化に向けた指導、広報に努めることとし、焼却量の削減、ひいては温室効果ガスの排出量削減につなげる。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--